

3つの特別委員会を設置

議員発議により、岩手労災病院対策特別委員会、花巻空港対策特別委員会、悪臭公害対策特別委員会の3つの特別委員会が設置されました。いずれの特別委員会も議員9人で構成されます。

- | | | | |
|----|-------|----|-------|
| 委員 | 櫻井 肇 | 委員 | 佐藤 富子 |
| 委員 | 小原 千郷 | 委員 | 高橋 久順 |
| 委員 | 千郷 千郷 | 委員 | 佐々木和則 |
| 委員 | 川村 伸浩 | 委員 | 吉田 寛 |
| 委員 | 板垣 武美 | 委員 | 和田 幹男 |
| 委員 | 仲浩 | 委員 | 菅木 賢治 |
| 委員 | 千郷 | 委員 | 多田 久志 |

悪臭公害対策特別委員会

- | | | | |
|------|-------|----|-------|
| 委員長 | 川村 伸浩 | 委員 | 佐藤 富子 |
| 副委員長 | 板垣 武美 | 委員 | 高橋 久順 |
| | | 委員 | 佐々木和則 |
| | | 委員 | 吉田 寛 |
| | | 委員 | 和田 幹男 |
| | | 委員 | 菅木 賢治 |
| | | 委員 | 多田 久志 |

岩手労災病院対策特別委員会

- | | | | |
|------|-------|----|-------|
| 委員長 | 名須川 晋 | 委員 | 柳田 誠久 |
| 副委員長 | 小菅 裕子 | 委員 | 照井 明子 |
| 委員 | 鎌田 芳雄 | 委員 | 菅原 康栄 |
| 委員 | 梅津 衛一 | 委員 | 阿部 一男 |
| 委員 | 高橋 秀二 | 委員 | 佐藤 忠男 |
| 委員 | 藤井 英子 | 委員 | 梅津 衛一 |
| 委員 | 高橋 秀二 | 委員 | 梅津 衛一 |

花巻空港対策特別委員会

- | | | | |
|------|-------|----|-------|
| 委員長 | 齋藤 政人 | 委員 | 高橋 好尚 |
| 副委員長 | 晴山 文佳 | 委員 | 大原 健 |
| 委員 | 高橋 好尚 | 委員 | 藤井 英子 |
| 委員 | 高橋 好尚 | 委員 | 高橋 秀二 |

人事案件13件に同意

～助役・収入役の呼称を副市長に～

- | | |
|---------------|-------------------|
| 助役(副市長) | 佐々木 稔 氏(台) |
| 収入役(副市長) | 高橋 公男 氏(石鳥谷町新堀) |
| 教育委員会委員 | 高橋 豊 氏(東宮野目) |
| | 及川 宣夫 氏(花巻市上町) |
| | 高橋 正克 氏(大迫町亀ヶ森) |
| | 島山 尚巳 氏(石鳥谷町好地) |
| | 菊池 紀美子 氏(東和町田瀬) |
| 監査委員 | 高橋 勲 氏(台) |
| | 菅野 直人 氏(東和町倉沢) |
| 固定資産評価審査委員会委員 | 宮森 誠 悦 氏(太田) |
| | 佐々木 榮 男 氏(大迫町外川目) |
| | 高橋 文雄 氏(石鳥谷町中寺林) |
| 固定資産評価員 | 伊藤 隆規 氏(北湯口) |

選挙管理委員会委員及び補充員

- 【委員】
奥山隆氏(吹張町)、中村浩氏(石鳥谷町八重畑)、昆野大樹氏(大迫町大迫)、菅忠孝氏(東和町砂子)
- 【補充員】
内館勝人氏(幸田)、原昭男

選挙委員・組合議員を選出

- 佐々木伸平氏(大迫町内川目)、大原皓二氏(石鳥谷町江曾)、一ノ倉豊氏(東和町石鳩岡)
- 北上地区広域行政組合議会議員
高橋久順、高橋好尚、小田島邦弘、高橋浩、小梅原脩
- 岩手中部広域行政組合議会議員
山本純雄、齋藤政人、川昭蔵

陳情

と審査を
なりま

「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実に求めることについて」

【提出者】
岩手県労働組合連合会
議長 菅野 恒信氏
ほか2名

- 可決・承認した
主な議案等
- ▽議会運営委員会委員の選任(伊藤英一議員)
 - ▽平成17年度一般会計暫定補正予算(第1号、第2号)の専決処分
 - ▽平成17年度一般会計予算、10の特別会計予算、上水道事業会計予算
 - ▽過疎地域自立促進計画(後期)、東和町浮田辺地に係る総合整備計画の策定
 - ▽議会政務調査費の交付に関する条例の制定
 - ▽道路特定財源の確保を求める意見書の提出

新年度予算どう使うの!?

平成18年度の一般会計予算、11の特別会計予算、上水道事業会計予算を審査する予算特別委員会(中村初彦委員長、菊池清喜副委員長)が、3月16日、17日、20日、22日の4日間開かれました。審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。本特別委員会での主な質疑は、次のとおりです。

循環バス運行への取り組み

Q 循環バス運行事業について、特に大迫・花巻間のバス路線の廃止が多い中、合併の一体感の観点から、循環バスの取り組みについて伺う。

A 大迫・花巻間のバス運行については、需要の調査を行い、住民の要望を考慮しながら運行方法、経路を検討していく。

障害者の雇用基準と雇用実態

Q 市の障害者の雇用基準と雇用実態について伺う。

A 障害者雇用率は、市役所が2・1%、教育委員会では2・0%と定められており、民間の1・8%よりも高く課せられている。昨年4月時点で達成されており、合併後の調査も予定されている。

ジョブサポの成果と今後の展開

Q 花巻市ジョブ・サポートセンターの成果と今後の事業展開について伺う。

A 平成17年度は新規高卒者対象の説明会、一般パート就職面接会、イーハトーブ花巻就職相談会等を開催した。高卒者の就職状況が向上してきている。

農業振興アドバイザーの機能

Q 農業振興に関するアドバイザーは、具体的にどのような機能を果たすのか伺う。また、配置期間と人数を伺う。

A このトータルアドバイザーは、一元経理の指導、組織担い手経理事務の代行等を行い、集落営農・担い手支援対策室に7人が配置される。また、その下に担い手支援集落コーディネーターを配置しているが、状況に応じて継続も考えられる。

起業化支援センターの事業内容

Q 起業化支援センター

運営事業における主な支援内容について伺う。

A 起業化支援センターでは、3人のコーディネーターが中心となり、起業コーディネーター、産学連携、技術開発等の個別課題の支援を行っている。また、補助金等の効果的活用を含めた経営全般の支援、研修会や創業のためのセミナー等を開催している。



機器を使用した技術開発支援(起業化支援センター)



ジョブ・サポートセンター主催の就職ガイダンス